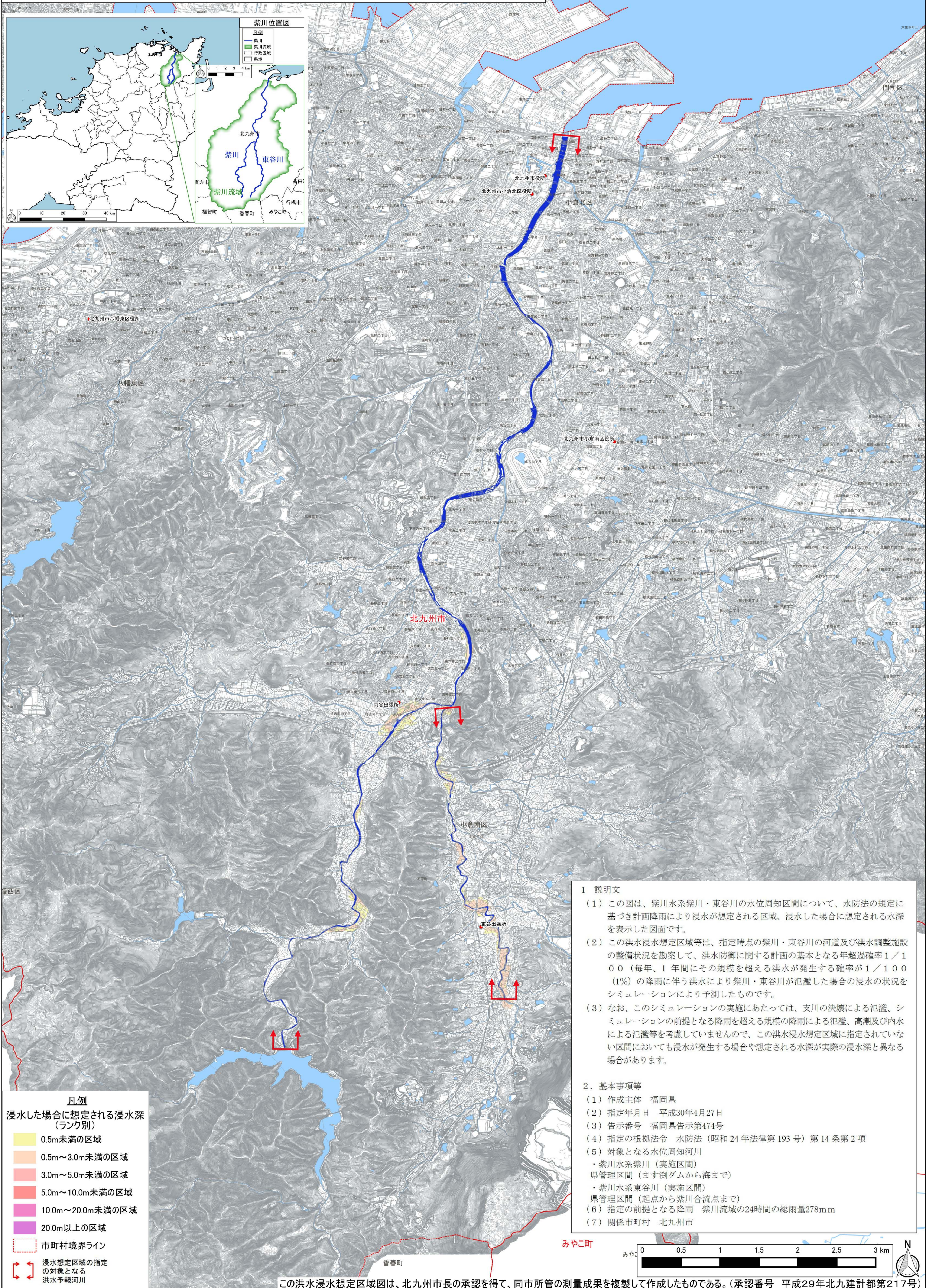


紫川水系紫川・東谷川洪水浸水想定区域図(計画規模)



1 説明文

- (1) この図は、紫川水系紫川・東谷川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の紫川・東谷川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%）の降雨に伴う洪水により紫川・東谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区間においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 福岡県
- (2) 指定年月日 平成30年4月27日
- (3) 告示番号 福岡県告示第474号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる水位周知河川
 ・紫川水系紫川（実施区間）
 県管理区間（ます淵ダムから海まで）
 ・紫川水系東谷川（実施区間）
 県管理区間（起点から紫川合流点まで）
- (6) 指定の前提となる降雨 紫川流域の24時間の総雨量278mm
- (7) 関係市町村 北九州市

凡例

浸水した場合に想定される浸水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域
- 市町村境界ライン
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川